



「運動前は筋膜に働きかけるタッピングをして」と野村さん

3月10日

正しい動作を知り正しく指導を スポーツ指導者研修会

町教育委員会は「スポーツ指導者研修会」を旧白糠小学校体育館で開催し、スポーツ指導者やスポーツ指導に関心がある方など約40人が参加しました。

同研修会は、柔道整復師や整骨院を営む野村香さんが講師を務め「傷害リスクを減らす」と題して、演習を行いました。参加者は野村さん指導のもと、運動前に行うべき動きなどを学びました。



井上校長（右）から電子データで卒業証書を受け取る卒業生

3月12日

掘削技術者それぞれの思い胸に 掘削技術専門学校卒業式

掘削技術専門学校（井上政史校長）の卒業式が行われ、2期生14人が学び舎を後にしました。

式では、井上校長が「掘削技術継承者が活躍し、地球温暖化の防止や二酸化炭素削減に大きな役割を果たすことを期待しています」と式辞。その後、卒業生それぞれが感謝の気持ちと今後の目標などを述べました。卒業生全員が掘削関係の企業に就職が決まっています。

3月9日

気軽に音楽を楽しんで 第5回ふらっとコンサート

昨年6月から5回にわたって開催された「ふらっとコンサート」がファイナルを迎えました。

この日は、白糠高校の宇田拓人教諭をゲストに迎え、「愛燦燦」や「情熱大陸」など5曲を披露。訪れた観客や公民館利用客を魅了しました。伊深翠優さん（15歳）は「3人の演奏がうまくて、メロディーもきれいでとても良かったです」と感動していました。



第5回のゲストとしてサクソスを演奏する宇田さん

3月12日

女性ボランティアクラブ協力 白糠学園6年生ぞうきん縫い

白糠学園の6年生は、家庭科の授業で「ぞうきん縫い」を行いました。授業では、町女性ボランティアクラブ（桧森千枝子会長）の協力により、桧森会長をはじめ会員5人がぞうきん縫いの指導にあたりました。

6年生23人は、同クラブが用意したタオルの表と裏が等間隔になるよう丁寧に縫い合わせ、ぞうきんを完成させました。完成したぞうきんは学校で使用します。



ぞうきんの縫い方を指導する桧森会長（右）



ピアノ演奏を交えた絵本の読み聞かせ

3月8日

ピアノ演奏を交えて朗読 卒業生へ絵本の読み聞かせ

「よみかかせの会☆星の子（鍛冶恵子代表）」と情操教育指導者の山田陽子さんが町立学校の9年生に卒業祝いとして、読み聞かせを行いました。

この日は、同会の鍛冶代表と神成富恵さんが庶路学園を訪問。9年生16人に読み聞かせを行いました。絵本「へいわってすてきだね」では、山田さんが朗読に合わせてピアノを演奏し、雰囲気を高めていました。



川島教育長から修了証を受け取る塾生

3月9日

海の幸で海鮮お好み焼きづくり ふるさと未来塾閉講式

ふるさと未来塾（塾長・川島眞澄教育長）の閉講式と4回目の講座が社会福祉センターで開かれました。

この日参加した塾生13人は、川島教育長から修了証を受け取った後、レクリエーションと白糠産の海産物を使ったお好み焼きづくりに挑戦しました。

武田詩織さん（白糠6年）は「他校の人と一緒にいろいろな経験ができて良かったです」と話していました。

3月7日

議員の皆さんにも聴く機会を 議場ミニコンサート

令和6年第1回町議会定例会の2日目の開会を前に情操教育指導者による議場コンサートが行われました。

山田陽子さんのピアノ演奏で齊藤弥音さんが「町歌」や「サウンドオブミュージック」、童謡・唱歌「早春賦」、「トゥモロー（アニー）」など6曲を歌いました。

富田忠行議長は「素晴らしい演奏でした。情操教育のさらなる活躍を期待しています」と話していました。



議場でコンサートを行った齊藤さん(左)と山田さん(右)



写真上／協力しながら海鮮お好み焼きづくりに挑戦する塾生 写真下左／レクリエーションの「絵しりとり」。最初は「し」で始まり最後は「く」で終わるよう、順番に絵を描いていきます。10個以上絵を描くことがルール 写真下右／人間知恵の輪。絡み合うように手をつなぎ、みんなで協力しながら手を放さずに解いていくゲームです

